

平成26年12月定例教育委員会会議録

1. 開会宣言 平成26年11月27日（木） 10時00分
2. 場 所 市庁舎 本館 第一委員会室
3. 出席者 河本委員長・中尾委員・衛藤委員
左京委員・増田教育長
4. 教育委員会事務局出席者
松尾教育部長 田中教育総務課長
木森生涯学習課長 蛙田生涯学習課長補佐
片平学校教育課長 毛利学校教育課指導室長
松永学校教育課長補佐 米満教育総務課長補佐
5. 傍聴人 1人
6. 議 題
 - (1) 前回会議録の承認について
 - ・平成26年11月定例教育委員会会議録
 - (2) 報告
 - ・平成26年12月学校教育行事及び社会教育行事について
 - ・その他
 - (3) 協議事項
 - ・平成27年1月定例教育委員会の開催について
 - ・平成26年度卒業式及び平成27年度入学式の日程について
 - ・その他
 - (4) 議決事項
 - ・第30号議案 平成27年度中間市県費負担教職員の人事異動方針(案)について
 - ・第31号議案 平成27年度中間市県費負担教職員の人事異動取扱要領(案)について

7. 審議の経過及び結果

(1) 前回会議録の承認について

平成26年11月定例教育委員会会議録、出席委員全員了承する。

(2) 報告

平成26年12月学校教育行事及び社会教育行事について

●学校教育、社会教育それぞれ12月の行事予定表に基づき関係課長から順次報告がなされた。

質 疑 応 答

〈左京委員〉

12月に中間東小学校・中間西小学校・中間中学校・中間北中学校で「いじめ防止対策委員会」が開催されます。今月12日に、中間北中学校に市教育委員会訪問を行った際、校長先生より「朝読の時間から担任をできるだけ教室に張り付け、子どもたちの人間関係を見つめるよう指示している」との説明がありました。このことは、先生が生徒同士の人間関係を見つめるだけでなく、その間、先生も生徒との会話を交わせるでしょうし、先生と生徒がより近い人間関係を築くことに繋がり大変良い取り組みだと思いました。新聞紙上でも、あるスクールカウンセラーの方がいじめ対策

のためには、先生が生徒から本音を聞ける関係を築けるかどうかすべてということを述べていました。各学校におきましては、子どもたちが本音で先生に話せる先生と生徒が互いに信頼できるような人間関係を築くよう努めて頂けたらと思いますが如何でしょうか。

<片平学校教育課長>

左京委員のおっしゃる通り、やはり人間関係が非常に大事です。その中でも「朝の出会い」というのは、子どもたちとの人間関係を築く上で非常に大事だと思います。私も学校で勤務している時は、毎日校門に立って子どもたちを笑顔で受け入れるという事を行っていました。中間北中学校は朝読、又は、他の中学校では校門においての挨拶運動とか色々な活動を通して人間関係を築いております。

<左京委員>

今月に就学指導委員会が開催されますが、現時点で把握されています委員会で検討して頂く件数と来年、小学校に入学予定の指導がその中に何人おられるのか教えてください。

<片平学校教育課長>

今、名簿に上がっているのは12人で学校から上がってくるのが数名いますので、併せて20人です。

<左京委員>

事前の教育相談等で保護者の意向も充分把握されていると思いますが、その意向と教育相談の段階でズレがありますか。

<片平学校教育課長>

地域の学校に通わせたいという強い思いも保護者の方にはあります。また、個に応じた教育をどのように図って行くか、又は、将来を見通した教育、自立させるためには、どこが一番適切なのかを就学指導委員会の中で専門家の意見を聞きながら決定していくことにしております。

<河本委員長>

就学指導の話ですが、先日、参加した委員長会議で大野城市のサポートセンターの話がありました。就学時健康指導入学までの準備に対して二ヶ月前では間に合わない次年度入学の子どもと親に対して半年前から教育指導室を独立させ、様々な取組みを地域ぐるみで実践し、成果を上げている話でした。中間市でも、検討していただけたらと思います。

<衛藤委員>

中間中学校では、ヤングアドバイザーが配置されていますが、他の中学校への対応はどのようになっていますか。

<片平学校教育課長>

ヤングアドバイザーは、県の派遣事業で、活用等をそれぞれヤングアドバイザーを使うことが効果が上がるのか、又は、各学校で学習支援サポーター等で効果を上げるのか、それぞれ各学校で判断しながら派遣を要請しているところです。今回は、中間中学校がヤングアドバイザーを利用したいということでした。

<中尾委員>

ヤングアドバイザーですが、教室に行けない生徒が支援の対象ということですが、中学校の学校訪問を行った時に中々、授業について行けない生徒が各教室に見受けられました。小学校での学習について来れなくて中学校に上がってしまった生徒でした。その生徒たちを支援するとなると、学習支援アドバイザーという事になるのでしょうか。

<片平学校教育課長>

学習支援サポーターを現在、九州女子大学にお願いして年間を通して720回分の予算を確保しています。各学校で体育祭等の支援を含めてサポーターが配置されています。

<中尾委員>

三年間が授業についていけなくて、楽しくない生活を送っている生徒がいるなど感じましたので、そこをサポートできる様な形で支援できればと思いましたのでよろしくお願いします。

<河本委員長>

先日、中間東小学校のバザーに行ってきました。その時に「なかつぱ」が来て子どもたちに人気

でした。先生たちが子どもたちに中間市の良さや世界遺産に伴う情報を伝えて行き、自分が住んでいる中間市に誇りをもってほしいと思いました。

〈片平学校教育課長〉

その件につきましては、郷土マップ等で生涯学習課と連携しながら進めていきたいと考えております。小学校3年生で「自分の街を知ろう」という単元がありまして、市としても出来るだけ現場を視察してほしいということで、公用バス等を貸出して施設の職員から直接説明を聞いて、中間市に住んで良かったというようなイメージを子どもたちに与えることが大切であろうと「自慢できる街づくり」ということで、市全体で取り組んでいるということ子どもたちに認識していただく様な学習の進め方を実施しているところです。

〈毛利学校教育課指導室長〉

それと併せて、交流センターの中にも歴史民俗資料館がありますので、遺跡等について説明がなされています。更に、校区のマップづくり等で我がふるさと自慢という形の取り組みを総合的な学習時間の中でも実施しているところです。

〈左京委員〉

6日の中間市青少年育成市民会議研修会が行われますが、内容を教えてください。

〈木森生涯学習課長〉

折尾警察少年課長がお見えになりまして、青少年の非行の現状と課題について講演があります。

●その他

○12月中間市議会定例会会期日程について

〈松尾教育部長〉

11月28日、議会初日です。

12月2日、一般質問で今回は5名の議員から一般質問が提出されています。その中で小林議員から「小中学校のエアコン設置及び効果的な活用について」・「学力向上のための教育施策」についてのご質問が出ています。議会最終日につきましては、12月16日(火曜日)です。

○中間市教育委員会学校訪問(中学校)に伴う検討題材について

〈左京委員〉

4月に行われた全国学力量学習状況調査についてです。中間中学校は、6月に訪問しましたので調査結果がまだ出ていません。他の3中学校におきましては、学校訪問時に結果が出ており調査結果を深刻に受け止めて、その結果の分析と今後の取り組みについて、学校より説明がありました。そこで感じました事は、学校、個々においては調査結果を分析し課題解決のための方策を立ててありますが、他の学校においては、それ以外の取り組みを実践され学力や規範意識についての生徒への調査結果においては、一定の成果を出されている例があるという事です。そこで検討して頂きたい事は、今後4月に実施される全国学力量学習状況調査において、その調査結果で各学校において結果を分析され課題解決のための取り組みを協議されましたのちに、適当な時期に4中学校がその協議内容を持ち寄って合同で会議を行い、4中学校がそれぞれの取り組みについての情報交換等をして情報を共有して課題解決のための方策、教育委員会も含めて協議し、その協議内容も踏まえて各学校で子どもたちの学力向上や心の教育の取り組みを実践し、4中学校は連携して本市の子どもたちの学力向上を目指して頂けたらと思います。

〈片平学校教育課長〉

私が各学校に言っているのは、縦の連携と横の連携が紡ぎ、小・小の連携、中・中の連携を併せて行うという事で、4中学校の合同会議は非常に大事と考えております。小学校においても同様です。それにつきましては、教務主任会等で課題と成果を持ち合いながら、今後の取り組みを図って行きたいと思っております。

〈左京委員〉

先日、新聞報道で北九州市では全国学力量学習状況調査において、全国平均を下回る結果が続いている事を受けて、北九州市教育委員会の委嘱を受けた有識者や保護者で作る「市学力量

上検証改善委員会」を立ち上げています。しかし、私は子どもたちを一番良く把握している現場の先生方(教務主任)と中間市教育委員会が一体となって、子どもたちの学力向上を目指す事が一番大切ではないかと考えております。

〈片平学校教育課長〉

今年、8月6日、出校日に午後から初めて市内小中学校の先生を全員集めて研修会を行いました。そういった中でも、各学校の取組みの実践発表等を考えて行きたいと思います。

〈増田教育長〉

全国学力学習状況調査の公表については、1月定例教育委員会で中間市全体の平均の結果と取組みについては、きちんとした形で委員会にかけたいと思っています。また、学力向上に向けた4中学校・6小学校連携は、見える形で取り組んでいきたいと思っています。

○県立学校講師の不祥事に伴う中間市教育委員会での指導研修

〈片平学校教育課長〉

12月25日に初任者研修があります。この初任者研修に併せて、非常勤職員・常勤職員の方も集めまして服務並びに不祥事防止について徹底したいと思います。

(3) 協議事項

●平成27年1月定例教育委員会の開催について

〈田中教育総務課長〉

平成27年1月6日(火) 10時00分開催

●平成26年度卒業式及び平成27年度入学式の日程について

〈毛利学校教育課指導室長〉

平成26年度卒業式

中学校 3月12日(木) 小学校 3月13日(金)

平成27年度入学式

中学校 4月9日(木) 小学校 4月10日(金)

●その他

特になし

(4) 議決事項

- ・第30号議案 平成27年度中間市県費負担教職員の人事異動方針(案)について
- ・第31号議案 平成27年度中間市県費負担教職員の人事異動取扱要領(案)について

上記、事項について、出席委員全員協議の結果、承認された。